

平成30年度
茨木市立南中学校

学校教育自己診断 アンケート結果



保護者の皆様へ

茨木市立南中学校
校長 尾崎 静恵

学校教育自己診断アンケート結果の概要

1. はじめに

12月に実施しました「学校教育自己診断アンケート（保護者用）」にご協力いただき、ありがとうございました。生徒・保護者のアンケートの結果が集約できましたのでお知らせいたします。保護者の皆様方からの回答数は、549通でした。保護者の立場から学校を、子どもを通して見ていただいた貴重なご意見だと考えています。このアンケートは、一昨年度は実施いたしておりませんが、3年間の結果を比較したものも添えてお知らせいたします。

なお、2月26日に開催されるPTA総会で概要をご説明させていただきますので、当日、この資料をお持ちいただきますよう、お願いいたします。

2. 生徒・保護者のアンケート結果やご意見から

アンケートの回答結果は、肯定的な意見の割合（A+Bの割合 [A：そう思う B：どちらかと言えばそう思う]）で示しています。今年度は、生徒向けアンケートも、保護者向けアンケートも多く項目で肯定的な評価をいただいております。とりわけ、生徒向けアンケートでは、半数以上の項目で肯定的回答が8割を超えるものとなりました。また、保護者向けアンケートにつきましても、ほとんどの項目で肯定的回答が7割を超える結果となりました。これまで、肯定的回答が5割に満たない項目につきましても、生徒・保護者ともに、5割を超える回答をいただきました。今後も一層改善できるように取り組みをすすめてまいります。

3. 生徒用アンケート結果の概要

（1）肯定的な意見（A+B）が、大きく（7%以上）増加した項目

1. 「パソコン・プロジェクターなどを活用した授業や、パソコン使用を学ぶ授業がある。」
2. 「先生は私たちのまちがっこうを厳しく指導してくれるので、先生の指導に納得できる。」
3. 「自分は生徒会活動（委員会活動も含む）・係活動に関心をもって参加している。」
4. 「中学校に入ってから、環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会があった。」
5. 「授業で自分の考えを書いたり、発表することがある。」
6. 「人権の大切さについて学び、人の生き方や豊かな心のあり方について考える機会があった。」
7. 「先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについて対応してくれる。」
8. 「授業で実習・実験や作業などの時間がある。」

（2）前回より、肯定的な意見が3%以上低下した項目

1. 「学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理されている。」

「学校へ行くのが楽しいと思う。」の項目で87.6%の生徒が肯定的な回答をしてくれました。これは、2010年度以降、最も高い数値になっています。他にも多くの項目で最高値を記録しています。その一方で「学校へ行くのが楽しいと思う。」の問いに「そうは思わない」と回答した生徒が2.9%いました。一人でも多くの生徒が、「学校へ行くのが楽しい」、と思い登校できるよう、今後も引き続き、取り組みを進めてまいります。

4. 保護者用アンケート結果の概要

(1) 肯定的な意見（A+B）が、大きく（7%以上）増加した項目

1. 「学校はいじめや暴力の無い学校づくりに取り組んでいる。」
2. 「先生は子どもの間違った行動をていねいに指導してくれるので、生徒指導の方針に共感できる。」
3. 「学校では、子どもがいきいきとする教育活動が行われていると感じる。」
4. 「学校の雰囲気がよく、子どもたちは学校へ行くのを楽しみにしている。」
5. 「子どもは、授業は工夫され、わかりやすいと言っている。」

(2) 前回より、肯定的な意見が3%以上低下した項目

1. 「子どもと学校のことについて話をしている。」

(3) アンケート項目以外にもさまざまなご意見をいただきました。一部ですが紹介します。

- ・ 日常より子どもの様子、クラスのお友達の様子など、子どもの気持ちを大切に、良いことも悪いこともていねいに指導していただきありがとうございます。外国や地域のこと、人権学習をはじめ様々な内容の取組みをしていただきありがとうございます。
- ・ 子どもから時々聞く学校の様子だけで学校生活をくくってしまっていたので、三者懇談で担任の先生よりお話が聞けて先生方のご苦労も垣間見ました。思春期の多感な時期に向き合うのは親でも大変なのに……。と思いました。話をしっかり聞いていただけたことが、子どもの変化につながれば、と思いました。親が思っている以上に、子どもは幼いと感じました。学校の様子をもう少しまめに知るツールがあればよいな、と思いました。
- ・ 中学生が携帯電話を持つことは反対です。学校側も家庭内のことに口出ししにくい状況かと思いますが、持つことで得られるものはすごく少ないと思います。実際にSNSやインターネット上での問題も多いので「南中は携帯禁止」とともに、持っているお子さんに関しては「学校に持参しない」を貫いてほしいと思います。
- ・ トイレが古く、使いにくくて困っています。洋式を増やすとか、改修をしてもらい、使いやすいトイレにしてもらいたいです。
- ・ 採点や通知表の作成をもっと丁寧にしてもらいたいです。採点ミスや通知表のミスがわかれば修正してもらえるが、わからなかったらそのままになってしまうので、ミスの無いように点検をしてもらいたいです。

様々なご意見いただき、ありがとうございました。評価していただいた点につきましては、今後も引き続き取り組みを進めてまいります。また、今年度は地震等の自然災害の影響で、損壊した箇所の修理に時間がかかるようです。トイレの改修につきましても、市の事業になりますので計画的に進めてもらうよう要望してまいります。なお、成績処理につきましては、今後も評価から通知表の作成まで、細心の注意を払い、点検や確認に努めます。

生徒の皆さんが、学校に行くことが楽しみであり、生き生きと学校生活を送ることができるようにすることは、教職員も望んでいるところです。ご意見を真摯に受け止めて、そのような学校づくりを目指してまいります。

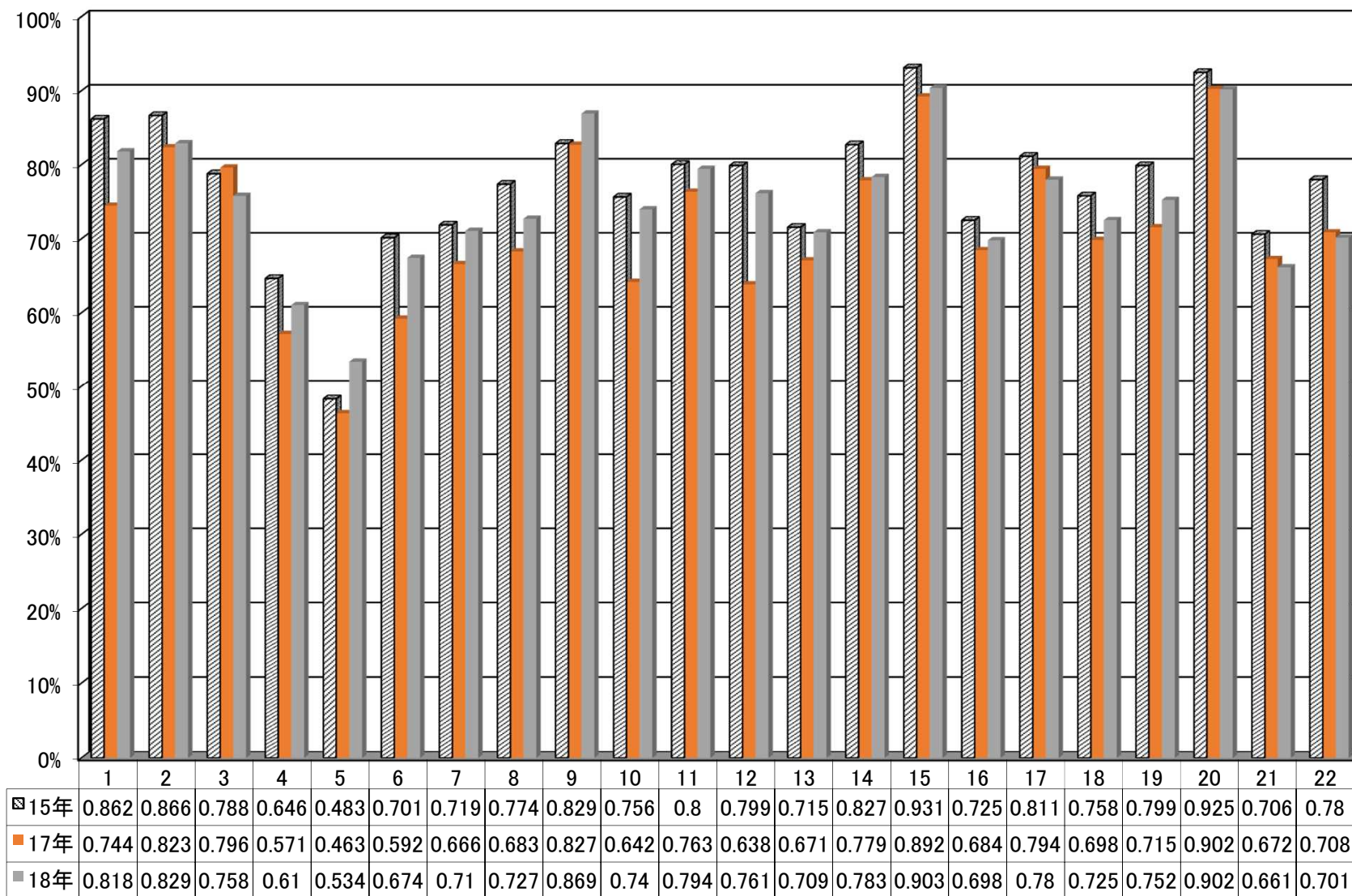
<南中学校の学校教育目標>

一人ひとりが大切にされ

信頼の絆で結ばれた

ともに学びあう学校

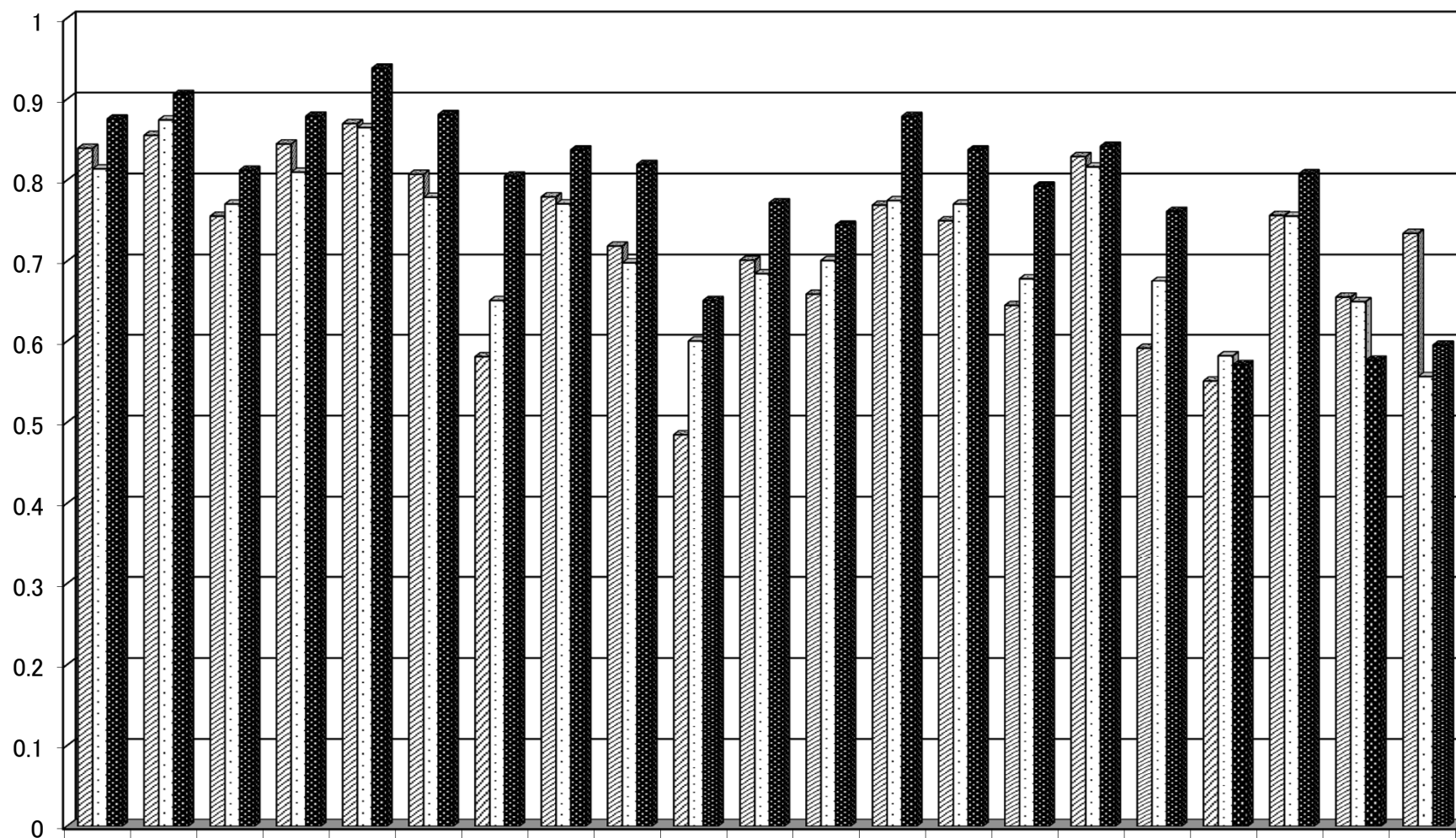
平成30(2018)年度 学校自己診断 保護者アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較 2015～2018



平成30(2018)年度 学校自己診断 保護者アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較 2015～2018

全体	質問項目	15年	17年	18年	80%以上	40%以下
1	学校の雰囲気がよく、子どもたちは学校へ行くのを楽しみにしている。	86.2%	74.4%	81.8%	◎	
2	学校行事・参観にはできるだけ参加するようにしている。	86.6%	82.3%	82.9%	◎	
3	子どもと学校のことについて話をしている。	78.8%	79.6%	75.8%		
4	学校の教育方針はわかりやすく、よく理解できる。	64.6%	57.1%	61.0%		
5	子どもは、授業は工夫され、わかりやすいと言っている。	48.3%	46.3%	53.4%		
6	学校では、子どもがいきいきとする教育活動が行なわれていると感じる。	70.1%	59.2%	67.4%		
7	学校は保護者・地域の願いをよくくみとり取り組んでいる。	71.9%	66.6%	71.0%		
8	家庭への連絡や意思疎通を、積極的に行なってくれている。	77.4%	68.3%	72.7%		
9	先生は子どもを理解し、公平に評価しているので、通知票は、子どもの学力を適切に評価できている。	82.9%	82.7%	86.9%	◎	
10	先生は子どものまちがった行動をていねいに指導してくれるので、生徒指導の方針に共感できる。	75.6%	64.2%	74.0%		
11	学校は、子どもの心身の健康のことなどについて適切に相談に応じてくれる。	80.0%	76.3%	79.4%		
12	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	79.9%	63.8%	76.1%		
13	学校は将来の進路について適切な指導を行い、進路に関して、適切な情報提供を行っている。	71.5%	67.1%	70.9%		
14	先生は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たり、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	82.7%	77.9%	78.3%		
15	子どもは、文化祭、体育祭、宿泊行事などの学校行事に積極的に参加している。	93.1%	89.2%	90.3%	◎	
16	生徒会活動が活発に行われているように感じる。	72.5%	68.4%	69.8%		
17	子どもは積極的に部活動に参加している。	81.1%	79.4%	78.0%		
18	学校は、人権・環境・国際理解・福祉等の社会課題についても学ばせようとしている。	75.8%	69.8%	72.5%		
19	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようと努力している。	79.9%	71.5%	75.2%		
20	学校は参観や懇談、行事の公開の機会を多く設けてくれている。	92.5%	90.2%	90.2%	◎	
21	学校の施設・設備は学習環境から見てほぼ満足できる状態である。	70.6%	67.2%	66.1%		
22	学校は事故防止に配慮し、施設・設備の管理をていねいに行っていると感じる。	78.0%	70.8%	70.1%		

平成30(2018)年度 学校自己診断 生徒アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較 2015～2018



▨ 15年	0.84	0.855	0.756	0.845	0.87	0.807	0.581	0.78	0.719	0.485	0.701	0.658	0.769	0.75	0.644	0.829	0.592	0.551	0.757	0.655	0.734
□ 17年	0.814	0.874	0.771	0.81	0.865	0.779	0.65	0.771	0.698	0.601	0.685	0.701	0.775	0.771	0.678	0.816	0.675	0.582	0.756	0.649	0.557
■ 18年	0.876	0.906	0.813	0.879	0.939	0.881	0.805	0.838	0.82	0.651	0.772	0.745	0.879	0.838	0.793	0.842	0.762	0.571	0.808	0.577	0.595

平成30(2018)年度 学校自己診断 生徒アンケート 肯定的評価(A+B)年度比較 2015～2018

全体	質 問 内 容	15年	17年	18年	80%以上	40%以下
1	学校へ行くのが楽しいと思う。	84.0%	81.4%	87.6%	◎	
2	学校生活・授業に対してきちんと取り組んでいる。	85.5%	87.4%	90.6%	◎	
3	先生は授業で質問や意見を答えてくれ、わからないことについて、質問しやすい。	75.6%	77.1%	81.3%	◎	
4	先生は授業をわかりやすく教えようといろいろ工夫をしている。	84.5%	81.0%	87.9%	◎	
5	授業で実習・実験や作業などの時間がある。	87.0%	86.5%	93.9%	◎	
6	授業で自分の考えを書いたり、発表することがある。	80.7%	77.9%	88.1%	◎	
7	パソコン・プロジェクターなどを活用した授業や、パソコン使用を学ぶ授業がある。	58.1%	65.0%	80.5%	◎	
8	通知票の学習成績のつけ方は、わかりやすく、納得できる。	78.0%	77.1%	83.8%	◎	
9	先生は私たちのまちがった行動を厳しく指導してくれるので、先生の指導に納得できる。	71.9%	69.8%	82.0%	◎	
10	悩みや相談に親身になってこたえてくれ、気軽に相談することができる先生がいる。	48.5%	60.1%	65.1%		
11	先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについて対応してくれる。	70.1%	68.5%	77.2%		
12	学校は進路についての情報を知らせてくれ、将来の進路や生き方について考える機会がある。	65.8%	70.1%	74.5%		
13	人権の大切さについて学び、人の生き方や豊かな心のあり方について考える機会がある。	76.9%	77.5%	87.9%	◎	
14	学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫してある。	75.0%	77.1%	83.8%	◎	
15	自分は生徒会活動(委員会活動も含む)・係活動に関心を持って参加している。	64.4%	67.8%	79.3%		
16	学校全体で部活動に積極的に取り組んでいる。	82.9%	81.6%	84.2%	◎	
17	中学校に入ってから、環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会があった。	59.2%	67.5%	76.2%		
18	校長先生の話はわかりやすい。	55.1%	58.2%	57.1%		
19	地震や火災などがおこった場合、どうしたらよいかを勉強している。	75.7%	75.6%	80.8%	◎	
20	学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理されている。	65.5%	64.9%	57.7%		
21	読書をする時間が増えた	73.4%	55.7%	59.5%		